



東京都港区立筈小学校の1年生の「国際科」の授業では、「I like」を使って好きなものを伝えあった=2022年7月 ©朝日新聞デジタル



資料2

国際人育成に向けたこれまでの区の主な取組

- 小中学生海外派遣  
平成19年度から、区立小中学校の児童と生徒80名を対象に、夏休み期間中に、オーストラリアでホームステイや現地校への体験入学を通じて国際理解を深める海外派遣を実施
- 「国際科」・「英語科国際」授業の実施  
区立小学校では平成19年度から週2時間の「国際科」、区立中学校では平成18年度から週1時間の「英語科国際」の授業を設け、英語でのコミュニケーション能力を育成

都内初！

これまでの取組の集大成として、令和6年度から  
全ての区立中学校で海外修学旅行を実施

質問時使用パネル

港区国際理解英語教育  
周知千載一遇機会に！  
海外修学旅行  
注目の今こそ




「学校教育推進計画」(令和3年度～令和8年度)から

③給食費の公会計化の実施

新規 重点  
【学務課】

【取組内容】

- 保護者から徴収する給食費を区の歳入とし、区の予算から支出する公会計化を行い、各学校の教職員が担っている給食費の徴収・管理に関する事務を教育委員会事務局の職員が担うことで教職員の負担軽減を図ります。
- 口座振替対象金融機関の増加や金融機関の窓口納付等の多様な納付方法を導入し、保護者の利便性向上を図ります。
- 区の会計事務規則及び契約事務規則に則った管理を行い、給食費の管理における透明性の向上を図ります。
- 一年間分の給食費を区の予算として計上することで、計画的かつ安定的に学校給食を提供します。

取組目標	公会計化の実施	前期3年間			後期3年間
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6～8年度
		検討	検討・システム等の整備	実施	継続
成果指標	公会計化を実施した学校数	—	—	小・中学校(28校) 内小中一貫校2校含む	小・中学校(28校) 内小中一貫校2校含む

質問時使用パネル